

3月議会 日本共産党の総括質問 **予算を市民のために**
国保税軽減 碧南駅前整備 保育 防災

3月議会の総括質問が、2月28日(木)と3月1日(金)に行われます。日本共産党の3市議をはじめ12人が、質問を行います。ぜひ傍聴におこしください。キャッチ放映は3月7日(木)と、3月14日(木)午後6時から地デジ11chでごらんいただけます。

岡本 守正議員
2月28日(木) 4番目

- 一、地震・津波・高潮・洪水等について**
- (1) 碧南市災害廃棄物処理計画が策定された。南海トラフ地震等の発生により想定される多量の災害廃棄物に対し、平時の備えを定めるとともに、災害廃棄物を適正かつ迅速に処理するための応急対策及び復旧・復興対策について定められた。さらに、碧南市津波避難計画の策定される。
- 市内20ヶ所しかない同報無線では棚尾地区、日進地区、内陸地区は情報が届かない増設が必要だが。
- (2) 津波対策には、蜷川河口の稼働水門の設置が必要。
- (3) 高浜川水門の排水ポンプの早期設置を県に求めるべき。
- 二、霞浦公園、緑町地内の公園計画について**
- (1) 霞浦公園実施設計委託料と整備工事費2470万円の詳細について。
- (2) 緑町公園の整備計画について。
- 三、碧南スケートボードパークについて**
- (1) 碧南スケートボードパーク整備事業6500万円の内容は。

磯貝 明彦議員
3月1日(金) 4番目

- 一、子育て支援策として国保税引き下げと18歳まで医療費無料化を**
- (1) 子育て支援策と逆行している国保税の子ども均等割は廃止を
- (2) 国保改革による子どもの被保険者数に依る交付金活用を
- ア、碧南市の交付金はいくらか。
- イ、碧南市の被保険者未就学児の均等割は全部でいくらか。
- ウ、未就学児均等割軽減に交付金を活用すべきではないか。
- (3) 18歳までの医療費無料化を
- 二、碧南市における豚コレラの防疫体制について**
- (1) 豚コレラに対する防疫対策はどのようになっているのか。
- (2) 養豚団地化したのはなぜか。
- (3) 今後の防疫体制をどうするのか。
- 三、名鉄碧南駅周辺の活性化について**
- (1) 名鉄碧南駅舎建替への進捗について
- ア、旧駅舎の取壊し完了はいつか。
- (2) 名鉄碧南駅西駅前広場の整備について
- ア、第1期工事(待合室、階段、スロープ等)の整備予定は。
- 碧南駅前線の拡幅整備について
- ア、道路幅員15mの変更は可能か。
- イ、代替地はあるのか。
- ウ、大浜保育園前の道路は現状のままか。
- エ、名鉄碧南駅西駅前広場からのアプローチをどう考えているか。

山口はるみ議員
3月1日(金) 5番目

- (4) 碧南駅周辺の活性化をどう考えているか。
- 一、幼稚園、保育園、児童クラブなどについて**
- (1) 新年度の、申し込み情報をお示しください。
- 幼稚園(各園、年齢児ごと)
- 保育園(公私各園、年齢児ごと)
- 「碧のうさぎ」の年齢児ごとの申し込み状況。年間行事は示されたか。狭い園庭で運動会はどうするのか。
- へきなん、第2へきなん認定子ども園(保育園対応幼稚園対応)に年齢児ごとの申し込み人数は。保育料の見込み額は。給食代は日いくら、月額では。10月以前と10月からの保育料の変化は。児童クラブの、各クラブ(分館と本館)ごとの、年齢ごと児童数。
- (2) 定員はみだしや、兄弟別々の園の、状況は何件、何人か。
- 二、住生活基本計画について**
- (1) 現計画の成果指標と目標達成率をお示しください。
- (2) 宮下市営住宅の吹上町側の建替えを宮下住宅第3期工事の、手順と工事内容をお示しください。
- (3) 集会施設や、包括センター、高齢者サロン(現P42)の具現化は。



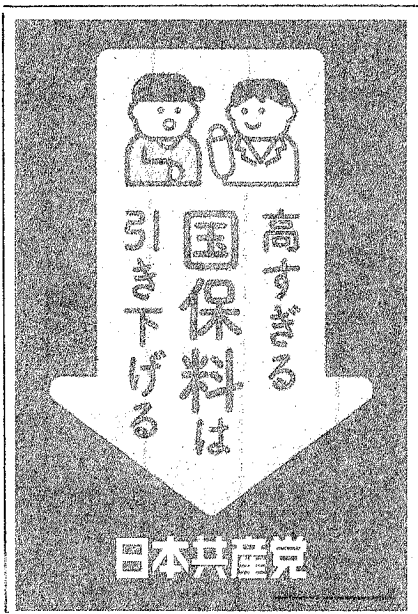
《裏面に続く》

《表面からのつづき》

- (5) 家屋の耐震化促進のために、安価な新工法の確立と普及。補助制度の拡充を。
- (6) 碧南市バリアフリー条例の制定を、計画の中に位置付けるべき。

三、碧南市の魅力を引き出す観光行政を

- (1) 市民や業者とタイアップして、美術館、無我苑、臨海公園、あおいパーク、明石公園、無我苑前の江戸小彼岸桜、広藤園の藤、油ヶ淵公園の花々など、市内外の来碧者に、適切に案内できているか。
- (2) 市役所内の観光協会では、身近な空き店舗を利用して、観光協会を設置し、官民一体となった「お得情報付きハンドブック」や、公共施設などの案内と、名産品の販売を。



(写真) 質問する倉林明子議員

11月7日、参院予算委

“子どもにも国保料”やめよ 倉林氏「均等割」の廃止を迫る

参院予算委員会で7日、安倍晋三首相ら全閣僚が出席して2018年度第2次補正予算案に関する基本的質疑が行われました。日本共産党の倉林明子議員は、毎月勤労統計の不正・偽装問題で本来あるべきデータの欠如と、高すぎる国民健康保険料の問題を追及しました。

0歳児にも均等割3万3700円

倉林氏は、加入者所得は減り続けているのに保険料は高すぎるといふ国民健康保険の構造問題をただし、ゼロ歳児にもかかる国保料の「均等割」を廃止するなど地方からの要望に応じるべきだと迫りました。根本匠厚生労働相は「子どもも含めて応分の負担をしてもらう仕組み」と居直り、子育て支援にも逆行する姿勢を示しました。

国保加入世帯の年間平均所得は138万円（16年度）で、ピーク時の1991年度から半減した一方、国保料は上がり続けています。

協会けんぽの2倍、国保料

倉林氏は、京都市に住む年収400万円の30代夫と専業主婦、子ども2人の4人世帯の場合、国保料は年40万円近くに達しており、中小企業従業員が加入する

「協会けんぽ」と比べて2倍も高い実態を示しました。

子育て支援に逆行

また、子どもが多い世帯ほど保険料が高くなる均等割が国保にだけある問題をあげ、「医療保険によって負担や給付に大きな格差があるのは大問題だ」と批判。根本匠労相が「相互扶助」の名で応分の負担を正当化したのに対し、「負担能力に関係なく頭数で負担を課すのでは、古代の人頭税と変わらない」「子育て支援への逆行だ」と声を強めました。

知事会も均等割平等割ノ

そのうえで倉林氏は、国が全国知事会から均等割の見直しを再三要望され、検討すると合意して4年もたつとして、「いつまでに結論を出すのか」と迫りました。安倍首相は「引き続き検討する」としか答えませんでした。

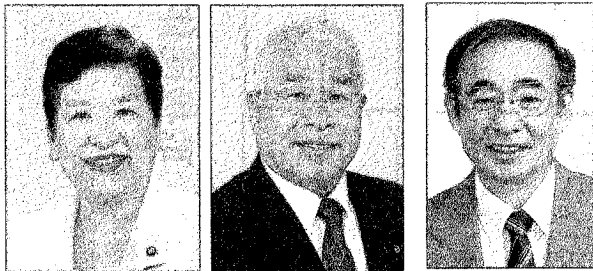
倉林氏は「きわめて不公平な負担だ」と力を込め、欧州の公的医療保険料は所得比例が基本で、子どもから「人頭税」を徴収しているのは日本ぐらいだと追及。子育て支援を進めるには、子ども

の均等割などを廃止し、国保料を協会けんぽ並みに引き下げ、引き下げるべきだと主張しました。

碧南市の国保子どもの均等割

年齢	人数(人)	均等割額(円)
1人/年3万3700円		
0歳～4歳	365	12,300,500
5歳～9歳	419	14,120,300
10歳～14歳	497	16,748,900
15歳～19歳	540	18,198,000
合計	1821	61,367,700

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
 ☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
 三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を

弁護士による無料法律相談
 ◆毎週土曜日午前10時～12時
 ◆隔週火曜日午後6時～
 日本共産党知立市事務所
 日本共産党西三河地区委員会事務所
 申し込みは碧南市議団へ

広げよう
 安倍9条改憲NO!
 3000万署名



参議院愛知選挙区予すやま初美



参議院議員 井上さとし

19日行動
 3月19日
 午前11時～12時
 スーパーヤマナカ前